

低気圧による波浪で 女郎島の上部が崩落

10月6日から8日にかけて三陸沖を通過した低気圧による波浪で、山田湾にある女郎島の上部が崩落しました。女郎島は小島の南側に位置する岩でできた小さな島。寛永20年（1643年）にオランダ船（大船）が山田湾に入港したときの様子を記す古文書には、大船の人々を村に上陸させるため「見目よき女捨人を迎船に乘せ大船に向かわせた」とあり、このことなどからこの島が女郎島と呼ばれるようになったといわれています。織笠漁協かき・ほたて養殖組合の阿部喜蔵組合長は「10歳のころから58年間浜に出ているが、山田湾がこんなに荒れたのは記憶になく、歴史的背景のある女郎島が崩れてしまい残念に思う。昔から漁業者は女郎島を目安にして船を進めてきたので、崩落により島が見づらくなり大変不便を感じている」と話していました。



崩落前の女郎島＝平成17年6月22日撮影＝



崩落後の女郎島＝平成18年10月31日撮影＝



町職員（保健師）を募集

試験日は11月26日です

平成十九年四月採用予定の町職員（保健師）を募集します。

◆職種 保健師

◆採用予定人数 若干名

◆受験資格 昭和五十三年四月二日以降に生まれた人で、保健師の資格がある人（平成十九年三月末までに資格を取得する見込みの人を含む）

◆申し込み方法 役場住民生活

課窓口で配布する申込書に必要事項を記入し、役場総務課へ提出してください。

※申込書を郵便で請求する場合は、百二十円切手とあて先を明記した返信用封筒（A4版）を同封し、役場総務課に請求してください。

◆受付期間 十一月六日～十七日（土・日曜日を除く）

◆受付時間 午前八時半～午後五時半

※郵送の場合も十一月十七日午後五時半までに到着したものに限り受け付けます。

◆試験日時 十一月二十六日

（日）午前十時～（受け付けは午前九時半～）

◆試験会場 山田町役場

◆試験内容 教養試験（高校卒業程度）、作文試験、事務適性検査、専門試験

◆問い合わせ 役場総務課行政担当（〒028-1392 山田町八幡町3番20号 ☎82-3111内線420）へ。

町長室から

先月、オランダ・ザイスト市のクリスティック・リセウム・ザイスト校からの訪問団が山田町を訪れ、交流を深めました。彼らの訪日に当たって寄せられたザイスト市長の激励のあいさつをパンフレットで読ませていただきましたが、心がうずくくぐりがありました。それは「日本は独特な文化を有する国です。（中略）道路にはごみ箱が無く、紙くずも落ちていないことに気付くでしょう。自転車が置かれているのに出くわしたとき、鍵を掛けている人はほとんどいないことにも気付くでしょう。日本では、自分の物以外は普通持っていけないらしい。何でもないことかもしれないが、とても素晴らしいことに思えるのです。（中略）そのような安全な文化をザイストにもと夢を見ます。ザイストに輸入できないだろうかと一國に帰った生徒たちは、市長にどのような報告をするのでしょうか。

山田町長 沼崎喜一